

飛躍



「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Aim your hopes towards the stars in your early days

HIYAKU

第 323 号

TOP*NEWS

東海大学附属推薦制度 特別奨励入学・特別技能推薦・ 特別学力推薦・付属推薦による 345名の推薦候補者決定、おめでとう



「特別奨励入学制度」で推薦候補に選ばれた52名の栄えある笑顔(氏名は2ページに掲載)

今年度は、「特別奨励入学制度」「特別技能推薦」「特別学力推薦」「付属推薦」の各推薦制度を利用して、合計345名の3年生が東海大学への推薦候補者に決定しました。しかも約80%の生徒が、第一希望の学部・学科の推薦候補者となりました。

付属推薦制度の早期化に伴い、適性審査のある看護系・医学・芸術系・航空操縦学科を除いて、6月中旬にすべての学科の推薦候補者が決定しました。適性審査の結果が出ると、第一希望の推薦候補者も85%前後になります。3年生の多くが、夏期休暇前に推薦候補者となり、入学前教育が充実したものになることと思います。

入学前教育は、7月6日、7日、20日に実施される「推薦候補者説明会」が皮切りになります。これは、保護者同伴で推薦候補となった学部・学科のある各キャンパスに行って、学科説明、個別面談を受けるというものです。その際一人ひとりに学科独自の個

別指導課題が提示されます。生徒は夏期休暇中にこの課題に取り組み、9月には課題を提出します。そして、後期には提出した課題に対する大学の先生による巡回指導や、12月以降の特別講座期間では、大学と高校が連携した特別授業も展開されます。

また、特別奨励入学候補者となった生徒には、9月下旬から始まる大学の後期授業に科目等履修生として参加し、大学の単位が取得できる「体験留学」という制度もあります。これを利用することで、高校在学中に進学予定学部・学科の授業を体験し、単位を取得することが可能になり、早期に自分の夢を実現する力が養えます。

1、2年生の皆さんもそれぞれ1年後、2年後には進路選択の時期が来ます。日頃からの学力の向上に努めるとともに、志望する学部・学科を早くから見定めて一人でも多くが、第一希望の学科に進学できることを期待しています。

中等部1学年だより

初めての定期試験が終了。そしてスポーツ大会、江戸東京博物館見学という2つの行事が行われました。普段と違う形でクラスとして活動を行い、生徒たちも感じる事が多かったようです。今回はこれらの活動を通して得た、生徒の思いを紹介します。

校外活動

佐々木 大也

1年A組 川口市立舟戸小学校出身

今回、両国の江戸東京博物館に校外学習に行き思ったことは、江戸と東京では町の様子や建物などがすべて違ったということです。例えば、今の東京のように、高層ビルが建っていることは、江戸にはなく、古びた木造建築が立ち並んでいたり、江戸の頃の窓ガラスは、それほど丈夫ではなかったで、窓に紙がはりつけられていたのです。他にも今とは違うやり方で、気球がつくられていたり、今とは違うタイプの自転車などが展示されていました。

江戸東京博物館を出た後には、葛飾北斎の絵を北斎通りで見ました。見たことのない絵をいっぱい見られてよかったです。ワークシートに、錦絵の名前も書いておいたので、しっかり覚えられるようにしたいと思いました。

スポーツ大会

佐藤 詩音

1年B組 横浜市立大綱小学校出身

私にとって初めてのスポーツ大会がありました。一番最初のドッジボールの前、A組の団結力がすごくて緊張したけれど、女子は勝つことができました。その後の男子ドッジボールを見ていた時も、ドキドキしていたけれど勝つことができた時はみんなでハイタッチをして喜びました。シュート合戦は、B組が一番団結できた競技でした。応援も息ピッタリで、授業では見られない団結力がありました。とてもうれしかったです。そして最後の綱引きは、女子からでした。私たちは全勝したい気持ちがあったので、一生懸命頑張りました。先生から教えてもらった必勝法を使ってみんな勝とうとしていました。男子も勝ち、全員の綱引きでは綱をグッと引こうと必死になっていました。これからもいろいろなことを団結して、乗り越えていきたいなと思いました。



博物館にて。様になってる?



食事もおいしくいただきました!



スポーツ大会1A集合写真!



1B集合写真。優勝おめでとう!

中等部2学年だより

校外活動(その1) ~日本科学未来館訪問~

前期中間試験が終了した翌日5月25日(土)、中等部第2学年は今年度初めての校外活動として、日本科学未来館を訪問しました。未来館では、最先端の科学技術を目に焼き付けるとともに、「自然科学」をテーマにしたプレゼンテーション・スキルを身につけることが目標でした。生徒諸君は、各自が興味を抱いた展示内容をグループメンバーに効果的に伝えることができたでしょうか。

今回はこの訪問の様子をご報告いたします。

校外活動(日本科学未来館)について

鈴木 里奈

2年A組 足立区立新田小学校出身

私たち2年生は日本科学未来館に行きました。興味のある課題をそれぞれプレゼンテーションする課題がありました。私はセラピー用ロボット「パロ」に興味を持ち、プレゼンテーションのテーマに使いました。ボランティアスタッフの方に質問をする課題もあって、私は谷さんという方に質問をさせていただきました。話したことがない方に話すのは苦手なのですが、たくさん話すことができました。そして谷さんはあとから私のところに来てくださって、「他の子とは質問されてそれに答えただけだったけれど、君とは対話できた感じがします。プレゼンテーション頑張っね」とおっしゃってくださいました。とてもとてもうれしかったです。コミュニケーションの大切さを感じました。

今回、日本科学未来館に行かせていただいて、理科的なことも学べましたが、コミュニケーションについても学べた感じがします。また、このような機会が楽しみです。

苦手を克服

加瀬 美咲

2年B組 江東区立豊洲北小学校出身

私は理科系の教科が苦手です。というよりあまり興味がありませんでした。だから日本科学未来館に行くとき聞いたときは、あまり乗り気ではありませんでした。はじめに個人で回って展示物を見たときにすごい施設でびっくりしましたが、まだ「楽しいな」とは感じませんでした。しかし、回っているときにASIMOを見ていると、コミュニケーターの方がやさしく声をかけてくれて、あっという間に夢中になってしまいました。

グループ発表のときは、わかりやすく説明ができるように心がけた結果、班員から「よかった」というコメントをもらい、とてもうれしかったです。また、その後もたくさんいろいろな展示物を見て、ただただ圧倒されて気づけばもう終わりの時間を迎えていました。理科系が苦手であった私にとって、今回の日本科学未来館での体験は良い経験になり、苦手を少し克服できたと思います。これからは何事にも苦手と思わず、自分から興味を持っていきたいです。



ロボットを使っての手術を体験



わからないことを質問して解決!!



充実した1日でした



班のみんなにプレゼンテーション

中等部3学年だより

前期中間試験を終えた5月25日(土)に、中等部3学年は校外活動を実施しました。今回は劇団四季の「ライオンキング」を観賞しました。初めて見に行く生徒、過去に見たことのある生徒がそれぞれの想いで臨んだ芸術観賞でした。以下がその活動報告です。

ミュージカルが成功する理由

大橋 迅

3年A組 渋谷区立千駄谷小学校出身

僕は、人生で2回目の「ライオンキング」でした。今回「ライオンキング」を見て、特に印象が強に残っていることがあります。それは、ステージ脇についている照明の動きです。スポットライトを当てたり、とても速く照明が変わっていく動きを見て、すごい、スケールが大きいなと感じました。また、その照明の数が多くて両脇にたくさんの照明が取り付けられていました。今回は2回目ということもあり、そういうことにも目がいて、とても面白かったです。また、照明の色の数にも驚きました。5色ぐらいかなあと見ていたら、肌みたいなのもあって、きれいでした。僕は照明などのあまり目立たない人がいるからこそ、事は成功できるんだと改めて感じました。ぜひまた機会があったら、見に行きます。そして違うところに注目したいと思います。

「ライオンキング」を見て

渡邊 春美

3年B組 港区立南山小学校出身

私は、今回を含めて「ライオンキング」を見たのは3回目でした。少し内容を覚えていましたが、どこかが違うような気もしました。「ハクナマター」とは、気にするな、過去にあったことはどうにもできない、という意味です。この言葉を聞いて、その通りだなと思いました。他にも「ライオンキング」は、感動するところもあれば、笑わせるところもあり、最後には観客の人たちに勇気を与え、笑顔で送り出すことができるのは、やはりすごいなと思いました。「ライオンキング」は5,000回公演を迎えたそうです。それだけ愛されているものだという事は見て感じました。これからも公演数を伸ばし、私が大人になったときにまた見に行きたいと思います。

「ライオンキング」での感動

高橋 彩嘉

3年A組 渋谷区立代々木小学校出身

この「ライオンキング」を見て、一番感動したことは、音楽です。勿論、演じている人や内容も感動しましたが、私自身が吹奏楽部員ということもあり、音楽のほうが感動しました。パーカッションの2人は見えにくいところにいましたが、他の人たちは全く見えませんでした。ですが、それで舞台上に演じる人々を支えているのだと思うと素晴らしいなと思いました。こうして演奏する人のことを考えて聞けるのは、生だからこそだと思います。これが、テレビなどを通して見ると、演奏している人たちに対してあまり素晴らしいという感情は出てこないのではないかと思います。久しぶりに見た劇で、あらためて、演劇は素晴らしいものだと感じることができました。客席からは見えないところからも、皆で舞台を作り上げている感じがよく伝わってきたので、また見たいと思いました。

「ライオンキング」を見て

永山 奏良

3年B組 川崎市立大島小学校出身

僕は、劇団四季の「ライオンキング」を見るにあたって、結構有名で、感動すると聞いていたので、どんなものかと思っていましたが、想像以上に素晴らしく、とても感動しました。ずっと動いているにも関わらず、全然息が切れなかったり、わかりやすくするために、リアクション等を大きくしたり。本当にすごいと思いました。そして、主人公のシンバの心の動きなどで舞台の雰囲気を変えたり、舞台の床にいろいろと仕掛けがしてあったり、客をあきさせないようにしているとわかりました。5,000回に届くまで公演できているのも、納得できるような感じがしました。また、見に行きたいと思いました。



いよいよ観劇



集合場所でニコリ

高校1学年だより

5月11日(土曜日)に校外活動が行われ、高校1年生は東海大学の「湘南校舎見学」に行きました。楽しく過ごした当日の感想を紹介します。

湘南校舎見学

近藤 彩水

1年3組 横浜市立南中学校出身

私は東海大学の湘南キャンパスに行きました。まず、驚いたのは大学の広さと学部・学科の多さです。大学内を回ると校舎や食堂がいくつもあり、施設も整っていて、とても環境が良いところでした。そこで高輪台高等学校を卒業した先輩から大学生活や大学の過ごし方などのお話を聞きました。先輩は「自分のやりたいことのできる大学」とおっしゃっていました。確かにそのとおりだと思います。学部・学科がたくさんあるので自分のやりたいことが思う存分できると思います。また、まだやりたいことが見つかっていなくても、たくさんの学部・学科があるということは、将来の進路の選択肢がたくさんあるということです。今回、湘南校舎を見学したことで、これからの自分の進路や将来のことについて明確に意識できるようになりました。

湘南校舎見学

遠藤 岳

1年4組 東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

今回、私たちは湘南校舎見学に行きました。中等部の時から何度か大学のプールなどの施設を使うために訪れたことがありました。今回の見学は、多くの校舎を見て回ることができ、新しい発見もありました。なかでも、大学の校内が広くて坂もあり、坂道を上ることは大変でしたが、下りは気持ちよく歩くことができました。また、自転車で校舎を移動している大学生がとても格好良く見えました。大きな校舎や、おいしい食堂のメニューも輝いて見えました。大学生になったら、この湘南校舎で学ぶことができるように頑張りたいと思いました。

研究室見学

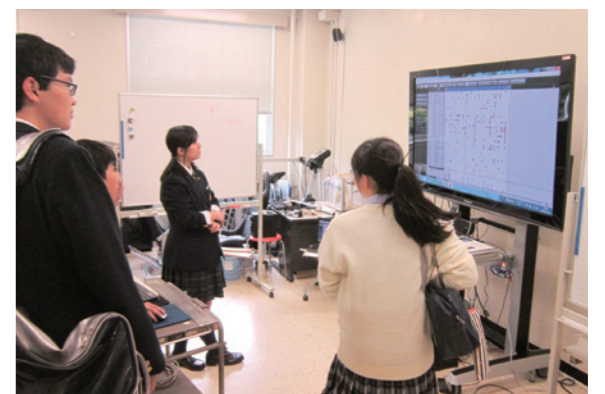
菅野 大輔

1年9組 東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

私たちSSHクラスは湘南キャンパスの研究室見学をさせていただきました。当日は班別行動で、私たちのグループは電気について研究している場所を見学しました。そこにはキッチン設備がありました。IHクッキングヒーターの構造や、なぜ高い熱が発生するのかの仕組みがわかりました。それから一人乗り用の電気自動車に乗せてもらいました。自動車は小さいのにモーター音に迫力があり、とても驚きました。普通クラスではできないような、SSHクラスならではの充実した良い経験ができました。3年後には大学生として、この研究室にいたいと思いました。



2号館小ホールでの説明会(高1湘南校舎見学会)



laboツアー

高校2学年だより

2学年の学年目標・クラス目標決定!

2013年度第2学年は、つぎのような学年目標・クラス目標を立てました。
(目標については、級長たちから一言添えてもらいました。)

学年目標:「つなげ 400 笑顔の輪」

400人の仲間が手を取り合い、1年生のときよりも大きい笑顔の輪をつくれるように、今年もこの目標にしました。



クラス目標

- 1組:「なんとかなるだろう1組! ~大田原につづけ!!~」**
 自由気ままな1組面子。のんびり、ゆっくり笑顔ではっちゃけ! 級長(大田原君)のリーダーシップが光ります! 
- 2組:「ぼくたち、わたしたち、ベストフレンズ!」**
 2組の仲間は一生の友達だからです。 
- 3組:「明るく元気で愛のあるクラス」**
 愛は人だけでなく、すべてのものを大切にします。 
- 4組:「笑顔の4くみ ~心のLINE~」**
 みんなの笑顔が心でも繋がれば...と思います!! 
- 5組:「一人ひとりが思いやりの心をもち「今」を大切に行こうぜ×2!!」**
 クラスのみんなが2年間で目標のようになってほしいから。 
- 6組:「㊟なおになって ㊟かち合えばいい ㊟んな辛いのは一緒なんだから、㊟びしいときも辛いときも ㊟とりじゃないよ ㊟もに行こう」**
 みんなの意見で先生の名前を入れて目標をつくらうと思いました。 
- 7組:「Be Excellent ~ラッキーセブン~」**
 どんなことに対しても、常にExcellentなクラスを目指します。 
- 8組:「一笑健明」**
 このクラスの目標はクラスの向上への意欲を表しています。 
- 9組:「時間を大切に」**
 高校生活の時間を大切に過ごすということです。 



活発な意見を交換する2学年級長会の様子

高校3学年だより

5月11日土曜日、校外活動が行われ、高校3年生は富士山麓の西湖の畔へバーベキューに出かけました。普段は見ることもないお互いの一面を見ることができ、また1つ良い思い出を作ることができました。当日の感想を各クラスの代表者に聞いたので、こちらで紹介します。



3年1組 向坂 太郎

今回のBBQはあいにくの雨でした。雨の中始まったBBQでしたが、とても楽しく行うことができました。雨の中で食べた肉や野菜は、忘れられないほどのおいしさでした。しかし忘れられないのは料理だけではなく、BBQでクラスみんなが一つになったということ、これこそが何にもかえられない最高の思い出になりました。1組は今井先生を中心に、以前よりも笑顔にあふれた明るいクラスになっています。

3年2組 新井 烈士

3年生にとって初めての行事、校外活動がありました。非常に楽しみにしていたBBQでしたがあいにくの雨でした。しかし、班のみんなで火を起こしたり、慣れない調理ではありましたが、みんなで協力し苦労した分、雨にも負けないおいしさでした。今後も、スポーツ大会や建学祭などの行事も残っているので、クラス全員で協力をして楽しみたいです。

3年3組 中村 俊介

今回の校外活動(バーベキュー)を終えて、クラス内の仲がより一層深まりました。また、それだけではなく、火を起こすところから始まったので、普段の生活ではあまり感じることのできない貴重な体験をすることができ、良い校外活動となりました。

3年4組 斎藤 洋司

4組は前日学校にいる間も「何持っていく?」「今日買い出しに行こう!」などの話をしていました。もっとも、授業中の私語は厳禁ですが、それだけバーベキューを楽しみにしていたということです。当日はあいにくの雨でしたが、みんなの顔は晴れ晴れとしていました。この行事を通して、「仲良し4組」の仲はより一層深まったのではないかと思います。

3年5組 小笠原 晟一

校外活動で私が一番思い出に残っているのは、班の友達と一緒に火を起こしたことです。初めは全然火がつかなくて、新聞紙ばかり燃やしてしまい、煙が目に入ってとても痛かったです。その後、薪に火がつくようになり、炎も安定し、食べ物を焼けるようになりました。友達と一つのことを一緒にやることができ、とても楽しかったです。

3年6組 飯塚 敦大

私たちは3年になって初めての学校行事として、山梨県でバーベキューを行いました。各自で好きな食材を持ってきてよかったために、グループでさまざまな食べものを持ち寄りました。私たちのグループは、チョコレートフォンデュで楽しんだのですが、結局最後はグループの垣根を越えて、クラス全体が輪になっていました。また、食べまくってお腹一杯になり、いい思い出になりました。

3年7組 小島 万由子

今回は慣れない調理ということで、メンバーが協力できるかが最初は不安でした。けれど実際にBBQが始まると、食材や竈の準備などで、一人ひとりがよく動き、協力合っている姿が見られました。私たちの班はお好み焼きを作りました。あらかじめ班で話し合い、食材を用意しておきました。形は不格好で少し焦げてしまいましたが、味はとてもおいしかったです。これを機に、クラスの雰囲気をもっと良くなってほしいなと思いました。

3年8組 三好 榛香

2年生の時に先輩から「3年生の校外活動のBBQはすごく楽しいよ」と聞いていたので、期待で胸がいっぱいでした。当日はあいにくの天候でしたが、雨もあまり気にせず先輩の話していた通り、本当に楽しむことができました。バスの中ではクラスの男の子がビンゴゲームを企画してくれてすごく盛り上がり、行事を通してクラスの仲もさらに深まりました。残り少ない学校行事も、思い出に残る良いものにしていきたいです。

3年9組 高橋 優人

バスで山梨に向かう途中から、実施できるのか不安でしたが、着いてからも雨が降り続いたため、屋根のある場所でのバーベキューとなりました。支給されたものをみんなと協力して調理し、おいしく、楽しくできたのでよかったです。後輩の皆さんは、バスでの移動時間に行うレクリエーションを企画し、クラス全員で楽しむのもいいと思います。

SSH活動報告

5月3日に日本科学未来館にて、核融合科学研究所が主催する「fusion フェスタ in Tokyo」にSSHクラス2年生7名、3年生2名が参加しました。小学生対象に「光るスライム」と「リバーシブルパズル」の科学実験コーナーを設置し、200名以上の方に楽しんでいただきました。

5月4日、5日に行われた清正公大祭において、SSHの生徒たちが地元にお住まいのエバンス益美さん、ゆーりちゃんから紹介いただいてコミュニティFM「芝んち Radio」とコラボレーションして活動しました。生徒が手作りラジオ送信機を作成し、視聴エリアの拡大を試みました。ラジオ局では、活動の様子をラジオで報告したり、放送部の生徒がDJとして出演したりして活動を盛り上げました。また、ラジオ番組と並行して行われた震災復興フリーマーケットでは、美術部員がPRポスターを作成して活動に協力しました。



2日間頑張りました

地域のために活動をして

東使 利親

1年9組 大田区立南六郷中学校出身

今回私たちは、地区内の小さな範囲でラジオ放送を行っている「芝んちRadio」で放送が聴ける範囲を拡大するための送信機を作成する企画に参加しました。

送信機作りは、専用のキットがあり組み立てるのは簡単だと思われるかもしれませんが、一つ一つの部品がとても小さく「はんだ」の技術を使って制作するため、とても繊細な作業になります。その後送信機が実際に機能するかをチェックします。局番を合わせて電波を拾うという作業が、この中でも一番時間をかけて行ったところでした。残念ながらこの企画は失敗に終わりましたが、送信機を作る経験をしてこの企画からはたくさんのことを学びました。一つの企画を地域のために実行することができたので、今まで以上に地域との関わりが深くなったと感じました。またこの企画に参加することがあれば、前回の失敗を生かして必ず送信機を上手く作りたと思っています。



送信機作製中

面白さを伝える

増田 憲

2年9組 川崎市立今井中学校出身

今回fusionフェスタに参加し、リバーシブルパズルについて説明をしました。僕たちの説明を聞きにきていただいた方々は多くの方が小さい子どもを連れた親子の方々でしたが、大人の方で興味を持って来てくれた方もいました。その中で僕たちの説明とは違ったやり方を知っている方が来てくださって、逆に教わったこともありました。その方は3つ目のやり方が知りたいと言ってきてくださったのですが、僕たちは1つのやり方しか知らなかったの、僕たちも知らないことが多いことを改めて理解できました。また、子どもに教える際にあまり難しい言い回しができないので、簡単な例えを出して、理解してもらおうのがとても大変でした。今回このfusionフェスタに参加していろいろなことを学び、とてもいい機会になったと思っています。ぜひ次回も参加したいと思いました。



リバーシブルパズルを作るう

サイエンスフュージョンを終えて

3年9組 横浜市立中川西中学校出身

小林 春菜

3年9組 葛飾区立水元中学校出身

鈴木 詩乃

私たちは5月3日に日本科学未来館で行われたサイエンスフュージョンに参加しました。ここでは、光る手作りスライム教室を開きました。2年生から行っていたスライムの研究を生かして、小学生と一緒にスライム作りを行いました。どうしたら小学生が簡単にスライムを作れるのか悩んだ結果、シャンプーボトルを使用することにしました。当日は私たちが予想していたよりもはるかに多くの方が来場してくださり、材料が足りなくなるほど大盛況でした。お台場に先生たちが買い出しに行くハプニングもありました。多くの方がスライムを作っていてくれる中、人によってスライムのでき方が変わってしまい、うまくできる子とできない子に差が出てしまいました。私たちが行っている研究は誰が作っても同じスライムを作れるようにすることだったので、この結果はとても参考になりました。今後も、この結果を生かしてさらに研究を進めていきます。



光るスライムを作るう

TOKAI キャンパスメッセージ

経営システム工学科の紹介

東海大学情報通信学部経営システム工学科 **西口 宏美**

経営システムとは「企業が経営活動を行う上で重要な仕組み」のことで、「人・モノ・カネ・情報」の4つの要素が密接に絡み合っ作られていています。経営システム工学科では、モノづくりやサービス提供の場における経営システムの問題解決や、効率化の担い手となる人材を育成することを目標としています。

当学科においては専門科目を経営情報システム、マネージメントサイエンス、ヒューマンサイエンス、生産流通システム、ビジネスマネジメント、サービスマネジメントの6つの系に分類し、経営システム工学についてシステムティックに学修することができます。また、少人数のゼミも充実しており、1年生では入門ゼミで大学生としての心得について学び、3・4年生では指導教員のもとで卒業研究に取り組みます。

情報技術は日々進歩しており、「情報」が経営システムの成否を左右すると言っても過言ではありません。企業の人事管理システムや商品の発注システムに始まり、マーケティングリサーチやデータマイニングに至るまで、あらゆるところでさまざまな情報技術が駆使されています。当学科の卒業生は、情報通信業や製造業、サービス業の分野を中心に、SE(システムエンジニア)や生産管理技術者、営業といったさまざまな職種で活躍しています。

現在38名の高輪台高校出身者が本学科で学んでいます。皆さんも、先輩たちと一緒に経営システム工学について学び、経営システムの問題解決や効率化の担い手として社会で活躍してみませんか。



授業風景

情報を経営システムに役立てる

東海大学情報通信学部経営システム工学科4年生(高輪台高校2009年3月卒業) **原仲 潤**

私は、高校3年間吹奏楽部に所属しており、毎日朝早くから夜遅くまで音楽漬けの生活を送っておりました。遠征や海外への演奏旅行など他では味わえないとても充実した3年間を過ごすことができました。そんな中、私が情報通信学部に進学した理由は、近年著しく成長している情報科学の分野に興味を持ち、勉強したいと思ったからです。もともとパソコンの操作は得意ではなかったのですが、授業についていくのが大変でした。その中でもプログラミングの授業が大変でしたが、やっているうちに好きになりました。特にプログラムが完成した時のうれしさは格別です。

での演奏会の実施など毎回うまくできるかハラハラのし通しでしたが、無事に終えることができました。

(絵、文字)が、学生の購買意欲に与える影響について研究していきたいと考えております。

所属している研究室では現在、アンケート調査の結果をまとめるために用いる統計的な解析の手法を学んでいます。数ある分析方法の中から、どの方法を選択するか、またサンプルの数によって、大きく結果が変わってくるので大変ですが、やりがいのある勉強だと思っています。今後は、私の卒業研究のテーマでもある食品のパッケージの表現



ジャズサークルでの活動



お知らせ

第45回 剛健旅行 7月11日(木)～12日(金)

はげまし合って皆でゴールをめざそう!

剛健旅行は地元の警察・役所・消防署・病院などの協力によって実施できています。婦恋村の方々、応援してくださる後援会のお父さん、お母さんへの感謝の言葉と気持ちを忘れないでください。

雨具や着替え・防寒具の用意を忘れずに!!

行事予定

July 7月

- 1日(月) 朝礼[正制服着用] 45分短縮授業
- 4日(木) 剛健旅行準備(1時限)
- 6日(土) 中等部水泳実習1回目(湘南キャンパス)
高校受験生・保護者学校説明見学会(1回目)
湘南キャンパス等学科付属推薦入学推薦候補者説明会(特別奨励・特別技能・特別学力)
- 7日(日) 中等部受験生・保護者学校説明見学会(2回目)
高輪キャンパス学科付属推薦入学推薦候補者説明会(特別奨励・特別技能・特別学力)
英語検定二次試験
- 10日(水) 金曜日の授業
剛健旅行開会式(7時限)
- 11日(木)・12日(金) 第45回剛健旅行(群馬県吾妻郡婦恋村
東海大学婦恋高原研修センター周辺)
- 15日(月) 海の日
- 16日(火) 剛健旅行閉会式 45分短縮授業
校医相談日
- 19日(金) 午前中授業(4時限) 午後:夏期休暇前諸注意・大掃除
- 31日(水) 学園オリンピック文化部門
[国語・数学・英語・造形・理科・知財・ディベート]
(東海大学婦恋高原研修センター ～8/5)

August 8月

- 6日(火) 学園オリンピックスポーツ部門(湘南キャンパス ～8/8)
- 26日(月) 授業開始
- 27日(火) 中等部2年英語体験研修(東海大学婦恋高原研修センター ～29日)
- 31日(土) 高校受験生・保護者学校説明見学会(2回目)

September 9月

- 2日(月) 避難訓練
朝礼[正制服着用]
45分短縮授業
- 7日(土) 後援会委員総会
- 8日(日) 中等部受験生・
保護者学校説明見学会(3回目)
- 10日(火) 中学校巡回
生徒自宅学習日(中等部・高校)
- 12日(木) 生徒による授業評価アンケート(2回目)
- 16日(月) 敬老の日
- 17日(火) 前期期末試験
(中等部～19日、高校～20日)
- 20日(金) 中等部写生大会(雨天時午前中授業)
- 21日(土) 中等部水泳実習
- 23日(月) 秋分の日
- 24日(火) 授業日
- 25日(水) 専門医によるカウンセリング
- 26日(木) 生徒自宅学習日
- 27日(金) 生徒自宅学習日
- 28日(土) 保護者会(家庭通知表配布)・
東海カルチャーセミナー
- 29日(日) 付属高校生のためのオープンキャンパス
(高2 湘南キャンパス)
- 30日(月) 授業日(中等部・高1・高3)・
振替休日(高2)

教育実習



編集後記

「明日も天気が悪いでしょう」…関東地方の梅雨明けはまだ先の話である。ところで、これを読んでいるあなたも「天気が悪い」ということから「雨」を連想してしまったのでは? 遠足や運動会の際は悪者扱いで、逆に水不足のときは「恵みの雨」などと崇められる。人間の都合だけで良くなったり悪くなったりする「雨」の気持ちはさぞ複雑なことでしょう。だから、というわけではないが、私は生徒から「いい先生」と言われても喜ばないことにしている。生徒にとって「都合のいい先生」かもしれないから…。(き)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>